



2025年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社Ubicomホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木 正之
 (コード番号：3937 東証プライム市場)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 北岡 明哲
 (TEL. 03-5803-7339)

株式会社ISMの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社エーアイエス（以下、エーアイエス）は、本日開催の取締役会において株式会社ISM（本社：福岡県福岡市、代表取締役 諫見 俊英）の普通株式の一部（発行済株式数の81%）を取得（以下、本株式取得）することを決議いたしました。本株式取得によって、株式会社ISM（以下、ISM社）は当社の連結子会社になりますのでお知らせいたします。

1. 株式取得の理由

当社グループの中核事業の一つであるメディカル領域は、株式会社Ubicomホールディングス（以下、当社）のグループ会社であるエーアイエスが担っております。エーアイエスは、AIとサブスクリプションモデルを融合させた独自の経営支援ITソリューションを病院・クリニック向けに提供するパイオニアとして、医療現場のDX（デジタルトランスフォーメーション）を力強く推進しております。主力製品であるレセプト点検システム「MightyChecker® EX」や電子カルテ連携システム「Mighty QUBE® Hybrid」は、医師の働き方改革に大きく貢献するとともに、医療機関の経営効率向上を実現する革新的なサービスとして全国の医療機関で導入が進んでおります。この度、かねてより強固な連携関係を築いてまいりましたISM社との間で、普通株式を取得することについて合意に至り、当社グループの強力なパートナーとして、同社を当社の連結子会社とすることについて決議いたしました。この新たな協力体制のもと、ISM社との協業関係を経営レベルで一層深化させ、両社の強みを最大限に活かしたシナジー創出を追求いたします。これを当社グループの成長戦略における極めて重要なマイルストーンと位置づけ、グループ全体の収益構造の改善と持続的な企業価値向上を本格的に推進してまいります。

ISM社は、福岡県において電子カルテシステム及び日本医師会ORCA管理機構が提供する「日医標準レセプトソフト」の導入・サポートを中心に事業を展開し、福岡県医師会からの地域医療情報ネットワーク構築業務受託という特筆すべき実績を有しております。これにより、800件を超える医療機関との直接的かつ強固な取引基盤を確立しており、地域医療における圧倒的な信頼とプレゼンスを誇っております。また、当社グループの主力製品である「Mighty Checkerシリーズ」に関しても、ISM社は主要な販売代理店として既に顕著な販売実績を積み上げております。

今回の戦略的取り組みの核心は、ISM社が長年にわたり築き上げてきたこの広範かつ質の高い顧客基盤と、地域医療の現場ニーズを深く理解した直接販売チャンネルを、当社グループの製品・サービス群と完全に統合することにあります。これにより、以下の具体的効果を見込んでおります。

①飛躍的な販路拡大とクロスセルの実現:当社グループが提供する多岐にわたる医療機関向けソリューションを、ISM社の既存顧客網へ迅速かつ効果的に展開します。これにより、主力製品「Mighty Checkerシリーズ」に留まらない、包括的なソリューション提供による顧客単価の向上（クロスセル）を実現し、売上規模の飛躍的な拡大を目指します。

②販売力の強化と市場シェア拡大による成長加速:ISM社が有する地域医療の最前線に深く根差した直接取引ルートと、顧客からの厚い信頼を背景とした営業力を当社グループ内に戦略的に統合することで、当社製品・サービスの市場への浸透力を飛躍的に高めます。これにより、既に高い収益性（2025年3月期 メディカル事業の営業利益率実績は65.5%）を実現しているエアアイエス製品の新規ユーザー獲得を強力に推進し、市場シェアの拡大を通じた売上規模の増大を実現します。この販売チャネルの最適化と営業リソースの集中は、グループ全体の成長戦略を加速させ、強固な収益基盤を一層拡大させるものです。

③グループ全体の競争力強化とシナジー創出:地域医療の最前線で活動するISM社の知見やノウハウをグループ全体で共有し、より現場ニーズに即した製品開発やサービス改善に活かします。また、ISM社の顧客サポート体制と当社グループの開発力を融合させることで、顧客満足度の更なる向上と、他社との明確な差別化を図ります。

当社グループは、ISM社との連携モデルを成功事例とし、今後、全国各地域において同様の強力な販売ネットワークを有する優良なパートナー企業との戦略的提携及びM&Aを積極的に推進していく方針です。今回のISM社との取り組みは、まさにこの全国展開戦略における第一歩であり、地域に深く根差した販売網と代理店機能を当社グループ内にダイレクトに組み込むことで、極めて効率的な事業運営体制を構築いたします。

この戦略的チャネル統合は、当社グループの成長を加速させると同時に、連結ベースでの収益性を大幅に改善し、株主の皆様のご期待にお応えできる強固な経営基盤を確立するものと確信しております。当社グループは、今後もこのような戦略的投資と事業再編を果敢に実行し、医療分野におけるリーディングカンパニーとしての地位を揺るぎないものとするとともに、持続的な企業価値の最大化に全力を注いでまいります。

2. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社ISM	
(2) 所 在 地	福岡県福岡市南区向野 2 丁目 6 -10-102	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 諫見 俊英	
(4) 事 業 内 容	医療機関向けソフトウェア受託開発 等	
(5) 資 本 金	5,000千円	
(6) 設 立 年 月 日	2010 年 10 月	
(7) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個)(議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	81株 (議決権の数：81個)
(3) 取得価額	独立した第三者機関の算定した評価額を基に株式取得の相手方と協議の上、取得価額を決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	81株 (議決権の数：81個)(議決権所有割合：81.0%)

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年5月26日
(2) 契約締結日	2025年6月30日(予定)
(3) 株式取得実行日	2025年7月1日(予定)

5. 今後の予定

本件が当社グループの今期業績に与える影響は算定中ではありますが、中長期的に当社の業績の向上に資するものと考えております。なお、今後の状況により公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

- ・商号：株式会社Ubicom ホールディングス
- ・代表者：代表取締役社長 青木 正之
- ・設立：2005年12月8日
- ・所在地：〒102-0082 東京都千代田区一番町 21 一番町東急ビル7F
- ・事業内容：日本全国の病院・クリニックにレセプト点検、医療安全支援、データ分析、クラウドサービス、開発支援、コンサルティング等の医療 IT ソリューションを提供
長年の実績を誇る組込みソフトウェア / アプリケーション開発、テスト/品質保証
サービスの他、近年では 3A 技術 (AI 人工知能 / Analytics 分析 / Automation/
RPA 自動化) を搭載した独自のソリューション開発
- ・URL : <https://www.ubicom-hd.com/>

- ・商号：株式会社エーアイエス
- ・代表者：代表取締役会長兼社長 青木 正之
- ・設立：1986年2月13日
- ・所在地：〒102-0082 東京都千代田区一番町 21 一番町東急ビル7F
- ・事業内容：病院等の医療機関あるいは関連施設に関わる、医療情報システムのソフトウェア商品の開発・販売、受託開発、コンサルティングを中心とした事業を展開
- ・URL : <https://www.tais.co.jp/>